

商工観光労働部

(予算額)

(決算額)

商工観光労働総務課

I 商業総務費

1	わかやま館管理運営事業	64,712	58,257
2	わかやま版PFI支援による貸付金事業	2,100,000	2,100,000

わかやま館の管理運営を行った。

串本町にロケット発射場を建設する事業者に対する初期投資の負担を軽減させるための貸付を行った。

II 計量検定費

1	計量器検定・指導啓発事業	11,373	10,532
---	--------------	--------	--------

計量器等の検定・検査及び計量関係事業者の指導等を行った。

主 な 項 目	個 数
特定計量器検定・検査 (タクシーメーター、燃料油メーター等)	2,470個
はかりの定期検査	3,036個
燃料油メーター立入検査	384個
石油ガスメーター立入検査	57,570個

商工振興課

I 商業振興費

1	小規模事業経営支援事業	1,193,839	1,182,536
---	-------------	-----------	-----------

小規模事業者の振興と経営の安定を図るため、商工会、商工会議所及び県商工会連合会に経営指導員等を設置し、記帳の機械化、情報化の推進及び広域的・専門的な指導を行った。また、小規模事業者の福祉推進、技術力向上及び若手後継者育成等の支援を行った。

事業区分	主 な 項 目	件 数 等
商工会等 (31商工会 7商工会 県商工会連合会)	指導員による巡回指導件数	35,829件
	指導員による窓口指導件数	35,940件
	金融の斡旋 (件数)	926件
	(金額)	5,955百万円
	講習会の開催回数	1,175回
	小規模企業振興委員活動事業 エキスパートバンク事業	7商工会議所 1商工会議所、県連合会

2	中小企業団体支援事業	103,115	103,006
---	------------	---------	---------

事業区分	主 な 項 目	件 数 等
	広域振興等地域活性化事業	県連合会
	経営安定特別相談事業	1商工会議所、県連合会

事業協同組合、商工組合等の中小企業団体の組織化の推進及び指導育成を図るため、和歌山県中小企業団体中央会に補助を行った。

3	サービス産業県外市場開拓支援事業	874	524
4	eコマース推進事業	2,872	1,800

主 な 項 目	件 数 等
組合等の指導事業	
組合等の指導件数	2,013件
組合等の相談件数	2,133件
個別専門指導	1回
組合特定問題講習会の開催	3回
地域産業実態調査事業	中小企業労働事情実態調査 1回
	地域問題実態調査 1回
活性化情報提供事業	毎月発行 700部×12箇月

県内サービス事業者が、より一層の市場開拓を目指し、県外の大消費地等へ進出するため、1企業に対し補助を行った。

E C市場への新規参入を目指す県内事業者の裾野拡大と事業者の競争力強化・売上拡大を目指し、シンポジウム・講習会を開催した。

II 金融対策費

1	中小企業融資制度実施事業	68,206,169	42,067,450
---	--------------	------------	------------

県内中小企業者が、経営の安定化や事業の活性化に必要な資金を円滑に調達できるよう、金融機関及び信用保証協会と協力して融資を行った。

制 度 名		新規融資実績	
		件 数	金 額
振興対策資金	一 般	598	5,185,250
短期決済資金	一 般	92	942,800
経営支援資金	一 般	15	185,100
	セーフティ	87	1,271,900
	危機対応	6	151,000
小規模応援資金	一 般	52	361,370
	小 口	810	2,445,400
	特 小	16	81,220

制 度 名		新規融資実績	
		件 数	金 額
新規開業資金	創 業	145	587,030
	創業サポート	17	97,000
	再挑戦	1	1,000
資金繰り安定資金	借 換	1,145	15,306,669
	セーフティ	62	1,533,300
	危機対応	3	72,000
	再生計画	17	631,500
成長サポート資金	チャレンジ応援	1	1,300
	事業承継支援	1	8,500
	観光振興対策	3	47,000
安全・安心推進資金	エネルギー政策 推進	48	537,840
	防災対策推進	1	2,000
合 計		3,120	29,449,179

過年度融資残高 (令和2年3月31日現在)	件 数	金 額
	12,227	77,475,500

2 信用補完制度実施事業 211,035 210,486

中小企業の金融円滑化のため、信用保証料の軽減及び代位弁済に係る損失補償を行った。

制 度 名	実 績 額
信用保証料補助	171,830
損失補償補填	38,630

Ⅲ 工鉱業総務費

1 石油貯蔵施設立地対策事業 166,289 163,266

石油貯蔵施設周辺地域住民の福祉の向上を図るため、石油貯蔵施設の設置に伴う市町の公共用施設整備に対して補助を行った。

市 町 名	金 額	公共用施設種別
和歌山市	4,058	消防施設
海南市	60,890	消防施設、防災道路等
有田市	79,416	消防施設、防災道路等
紀の川市	2,287	消防施設

市 町 名	金 額	公共用施設種別
紀美野町	1,993	消防施設
湯浅町	2,861	消防施設
有田川町	11,511	消防施設
事務費	250	

労働政策課

I 労政総務費

1	労働関係等調査事業	1,390	1,041
2	労働教育指導事業	1,910	1,397

労使関係総合調査及び労働条件等実態調査を行った。

労働セミナー及び企業への人権研修を行った。
・労働セミナー 参加者数 342人

II 労働福祉費

1	労働者福祉協議会助成事業	2,330	2,330
2	勤労福祉会館管理運営委託事業	404,018	313,214

勤労者福祉の向上に寄与するため、労働者福祉協議会が行う講演会や研修会に対する補助を行った。

勤労福祉会館「プラザホープ」の管理運営を（一財）和歌山県勤労福祉協会へ指定管理委託した。また、会館の老朽化対策及び安全性の向上のため、大規模改修工事を実施した。

III 雇用促進費

1	障害者雇用対策事業	3,412	3,335
2	産業を支える人づくりプロジェクト事業	62,026	58,311

ジョブサポーターの育成・派遣及び障害者雇用の啓発活動の実施により、障害のある人が就業しやすい環境整備を行った。

〔高校における産業人材の育成〕
県内のものづくり企業と連携して各工業高校（5校）にネットワークを構築し、講師派遣や技術指導、企業見学やインターンシップ、企業説明会等の人材育成事業を実施した。

・参画企業数：182社

また、工業高校以外の高校においても企業説明会等企業と連携した取組を実施した外、就職希望の高校生と県内求人企業が一堂に会する応募前サマー企業ガイダンスの実施及び県内就職のメリットや県内企業の魅力を伝える就職ガイドの作成・配布を行った。

・応募前サマー企業ガイダンス：参加学生数 2,006人 参加企業数 124社

〔大学生等のU I ターン就職の促進〕

3	働き方改革推進事業	7,362	6,198	<p>県内企業の求人情報等を収集し、県外に進学した大学生等に、ホームページやガイドブック、また、大学のキャリアセンターや就職セミナーを通じて情報提供するとともに、県内外での企業説明会や県内企業でインターンシップを実施し、UIターン就職を促進した。</p> <p>柔軟な働き方が可能なテレワークの普及促進や、働きやすい雇用環境の整備など働き方改革に向けた企業の取組を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレワークフェア、集いの場等 参加者数 延べ303人 ・助言を行う専門家を企業に派遣 派遣企業数 10社 ・専用ホームページによる企業の取組情報紹介 企業数 5社
4	和歌山再就職支援「就活サイクル」プロジェクト事業	54,297	50,489	<p>結婚や出産等で離職した女性、定年退職した方、都会で働く人などの再就職を支援するため、2月の「就活強化月間」に合同企業説明会を実施し、4月の就職を目指す和歌山県独自の「就活サイクル」を推進するとともに、再就職支援センターにおいて、個別相談やセミナー等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同企業説明会 参加企業数 延べ203社 参加者数 373人

IV 産業技術専門学院費

1	産業技術専門学院運営事業	45,168	40,056	<p>主に新規学卒者を対象にした職業訓練を実施し、若手技能者の育成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌山産業技術専門学院 22,003 ・田辺産業技術専門学院 18,053
2	委託訓練事業	177,515	132,217	<p>離転職者等を対象にした職業訓練を民間教育訓練施設等への委託により実施し、就業促進を図った。</p>
3	産業技術専門学院の機能強化事業	36,925	36,924	<p>県内産業の発展に寄与する時代ニーズに対応した人材を育成するため、和歌山産業技術専門学院のメカトロニクス・CAD科及び田辺産業技術専門学院の自動車工学科の機器整備を実施した。</p>

企業振興課

I 貿易振興費

1	国際経済交流支援事業	8,717	7,490	<p>[中国ビジネスコーディネーター]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター <p>氏名：陳 進躍 (Chen Jin Yue ちん・しんやく)</p> <p>略歴：90年～94年 ジェトロ上海</p> <p>以降、日系企業駐在員など、現在はフリーの国際ビジネスコンサルタント</p>
---	------------	-------	-------	---

- ・事業内容（コーディネーターの活動内容）
中国情報の提供、マッチング支援、ビジネスアドバイス等
- ・事業実績
商談通訳等4件のサポートを実施

〔和歌山国際経済サポートデスク〕

県内企業の国際化を推進するため、（公財）わかやま産業振興財団に委託し、和歌山国際経済サポートデスクを運営した。

- ・事業内容：貿易・投資相談、情報収集・提供及びセミナーの開催
- ・事業実績：貿易・投資相談 93件
セミナー開催 9回 参加者 210人
※セミナー件数はジェトロ和歌山貿易情報センター共催分8回を含む。

〔海外ビジネス実現支援（商社OB等派遣）〕

県内企業の海外ビジネスに関する支援希望内容に応じて、海外経験豊富な商社OB等を派遣した。

- ・事業内容：海外販路開拓アドバイス、業務提携等の支援、現地通訳、商談同行
- ・事業実績：支援件数 62件（支援企業 5社）

II 物産観光幹旋費

1 優良県産品（プレミアム和歌山）振興事業

41,203

39,591

優れた県産品を選定・推奨し、和歌山県産のブランドイメージの確立を図るため、推奨品の認定を実施するとともに、各種商談会・イベントへの参加などを通じて制度及び認定推奨品のPRを行った。

- ・第12回認定 73品目（67事業者）

プレミアム和歌山推奨制度のブランド化、推奨品の販売促進を図るため、著名人や有名ホテルを活用したPRや首都圏を核とした販売促進活動を展開した。

〔プレミアム和歌山セレモニーの実施〕

令和元年11月18日、ホテル椿山荘東京（東京都文京区）において、メディア関係やバイヤーなど情報発信力のある方約270人を招き、プレミアム和歌山推奨品についてのPRイベントを開催した。

〔プレミアム和歌山パートナー制度〕

泉麻人（コラムニスト）、荻野アンナ（作家・仏文学者）、幸田真音（作家）、鈴木光司（作家）、クミコ（歌手）、弘兼憲史（漫画家）、山本一力（作家）の7人に就任していただき、情報発信をお願いした。

				〔プレミアム和歌山プロデュース〕 審査委員特別賞を受賞した事業者に対し、審査委員の個別アドバイス及びプロデュースを行った。
				〔首都圏等での販売促進〕（食品流通課実施分）
				・三井食品（株）の客先企業等を対象とした食品・酒類の展示会に県ブースを出展した。 （令和元年6月12日～13日 5事業者出展）
				・通販・ギフト関係者との商談を目的とした通販食品展示商談会に出展参加した。 （令和元年9月26日～27日 8事業者出展）
				・物産店舗「わかやま紀州館阪急梅田店」を期間限定でオープンした。 （令和元年9月25日～10月7日 54事業者出展）
				・京北スーパー柏店で和歌山フェアを開催した。 （令和2年3月12日～15日 8事業者出展）
				・オンラインお土産サービス「みやげっと de プレミア和歌山」を実施した。 （平成31年1月～LINE等でプレミアム和歌山ギフトが簡単に贈れるサービス）
				・テレビ東京系列通販テレビ番組「虎ノ門市場」での特集等を実施した。 （令和元年12月25日～27日 テレビ番組で3事業者を特集、ECサイトでも販売）
2	わかやま産品魅力再発見事業	7,500	7,208	県産品のブランド力向上と販路拡大のため、（株）三越伊勢丹との協働により、県産品のブラッシュアップと首都圏でのプロモーションを実施した。 ・採択事業者 10事業者（工芸品5、食品5） 三越銀座店で工芸品、三越日本橋本店で食品のプロモーションを行った。 （食品） 令和2年2月12日～18日 出展事業者 11社 （工芸品） 令和2年2月19日～25日 出展事業者 7社

Ⅲ 中小企業振興費

1	地場産業等総合振興事業	5,533	4,705	地場産業団体の育成指導、景気動向調査を行うとともに、産地組合が実施する販路開拓等の事業に対して補助を行った。 〔地場産業活性化支援〕 ・補助金交付件数 1件 ・補助事業内容 販路開拓（国内外展示会への出展参加等）
2	皮革産業総合振興事業	12,843	11,299	〔零細皮革産業技術指導〕 皮革産業の体質強化を図るため、零細皮革企業を対象に、技術指導員が品質管理・技術

習得等の巡回技術指導を行った。(年間延べ2社)

[東京レザーフェア出展参加]

皮革製品の需要開拓を図るため、国内最大の見本市である東京レザーフェアに出展参加した。

・第100回東京レザーフェア 令和元年5月22日～23日
出展企業数 8社 開催場所 東京都立産業貿易センター

・第101回東京レザーフェア 令和元年12月4日～5日
出展企業数 7社 開催場所 東京都立産業貿易センター

[異業種見本市出展参加]

異業種への新規市場開拓を図るため、国内最大の繊維総合見本市であるジャパンクリエーションに出展参加した和歌山県製革事業協同組合に対して補助を行った。

・ジャパンクリエーション 令和元年11月19日～20日
出展団体 和歌山県製革事業(協) 開催場所 東京国際フォーラム

[オールチャイナレザーエキシビション出展参加]

本県皮革産業の技術のPRと最新の情報の収集を行うため、世界的規模で集客力のあるオールチャイナレザーエキシビション(上海)に出展参加した和歌山県製革事業協同組合に対して補助を行った。

・オールチャイナレザーエキシビション 令和元年9月3日～5日
出展団体 和歌山県製革事業(協) 開催場所 上海新国際エキスポセンター

[皮革産地展示会開催]

和歌山産皮革製品の優れた点を広く一般消費者に訴えとともに、和歌山市中央コミュニティセンターで展示会を開催した和歌山県製革事業協同組合に対して補助を行った。

・和歌山レザーフェスティバル 令和元年11月30日～12月1日
主催者 和歌山県製革事業(協) 開催場所 和歌山市中央コミュニティセンター

3 伝統工芸品リバイバル支援事業 2,708 2,228

伝統工芸品産業の振興を図るため、産地組合等が実施する後継者育成事業に対して補助を行った。

- ・経済産業大臣指定伝統的工芸品
紀州漆器、紀州箆笥、紀州へら笥
- ・県知事指定郷土伝統工芸品
紀州へら笥、保田紙、御坊人形、皆地笠、那智黒硯、野鍛冶刃物、紀州雛、棕櫚箆、根来寺根来塗、紀州高野組子細工

4 起業家創出支援事業 16,332 16,268

県内に設置している起業家支援施設の入居者に対し、起業支援及び成長支援を行った。

5	和歌山県産業表彰制度事業	6,931	6,634	<ul style="list-style-type: none"> ・県立情報交流センターSOHOブース 6室 ・わかやまビジネススクエア 25室 <p>経営者や専門家等で構成する「和歌山県企業ソムリエ委員会」にて、激励賞企業を1社決定した。</p>
6	中小企業支援センター事業	53,700	48,657	<p>(公財)わかやま産業振興財団が実施する県内中小企業等の事業の構想、準備から成長の各段階における人材・技術・資金・情報等の各種相談にワンストップで対応するための支援等に要する経費に対して補助を行った。</p>
7	成長企業支援事業	43,969	39,059	<p>(公財)わかやま産業振興財団が実施する事業の成長・拡大・発展のために必要となる中核人材(プロフェッショナル人材)を求めている県内中小企業の支援に伴う経費に対して補助を行うとともに本県への中核人材のUIJターンの促進等を図るため「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長企業支援補助金 交付実績 8件 6,699 ・プロフェッショナル人材戦略拠点相談件数 115件 ・プロフェッショナル人材戦略拠点成約件数 29件
8	和歌山産品販促支援事業	68,112	61,922	<p>県内中小企業が持つ優れた製品や技術力をPRするために行う国内外の著名な展示会への集団出展をはじめとする販促活動に対して補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外展示会集団出展支援 27社 ・海外展示会個別出展支援 10社 ・国内展示会集団出展支援 43社 ・大企業との商談会参加企業 7社
9	わかやま産業交流サロン事業	1,317	637	<p>県内企業の経営者・技術者・研究者等、約120人が出席し、令和元年7月、10月に講演会と異業種交流会を開催した。</p>
10	わかやま地場産業ブランド力強化支援事業	90,346	73,717	<p>賃加工・下請型のビジネスモデルから脱却し、企画・提案型のビジネスモデルを目指す地場産業の企業等(平成29年度から令和元年度採択の25企業2グループ)に対して補助を行った。</p>
11	販売力強化支援事業	6,377	5,266	<p>首都圏等での販路開拓を希望する企業に対し、営業拠点(わかやまビジネスサポートセンター)を提供し、専門家(ABC等)による支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居企業 12社
12	わかやま塾事業	5,843	4,777	<p>将来和歌山県を支え、世界にはばたくグローバル人材を育成するため、50歳未満の県内企業の経営者等を対象に「わかやま塾」を開講した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開講回数 9回 塾生 92名
13	ものづくり改善支援事業	9,084	4,868	<p>「ものづくり現場」で将来的に中核を担う「ひとづくり」を支援するため、「ものづくり経営改善スクール」と「インストラクター派遣事業」を行った。</p>

14	きのくにICT教育（ステップアッププログラム）事業	5,900	2,544	<ul style="list-style-type: none"> ・スクール受講生 15人、インストラクター派遣社数 1社 <p>ICT人材の育成の強化のため、中・高校のICT教育に取り組む部活動（パソコンクラブ等）に外部指導者を派遣した。</p>
15	パッケージデザイン魅力向上支援事業	912	189	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者派遣回数 73回、派遣した部活動 11校、指導した部員 173人 <p>パッケージデザインの魅力向上を図るため、事業者の意識改革を促す個別相談会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 令和元年8月27日 個別相談会 食品関係事業者 7社9人参加 ・第2回 令和元年9月19日 個別相談会 食品以外の事業者 4社6人参加
16	地域課題解決型起業支援事業	56,799	47,795	<p>地域課題解決を目的として新たに起業する者を対象に、起業に必要な経費に対して補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付実績 21件

産業技術政策課

I 工鉱業総務費

1	新エネルギー創出促進事業	8,839	8,616	<p>和歌山県での新エネルギー活用を促進するため、太陽光発電事業等に係るワンストップサービスの提供などに取り組むとともに、燃料電池自動車を導入し、水素エネルギーの普及啓発を行った。</p>
2	海洋エネルギー創出促進事業	35,344	28,463	<p>新たなエネルギー源として海洋エネルギーの開発と利用を促進するため、メタンハイドレート賦存量調査及び洋上風力発電のゾーニングなどに取り組んだ。</p>
3	木質バイオマス発電支援対策事業	26,767	26,636	<p>燃料原木の安定供給体制整備のため、森林組合等からなる協議会に対し、バイオマス発電所への燃料原木運搬経費の一部を補助するとともに、発電会社に対し、燃料原木購入費にかかる借入金の利子相当額を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付実績 4件 26,636
4	中小企業省エネ対策促進事業	12,616	12,498	<p>県内企業の省エネ対策を促進するため、中小企業等が実施する効果的な省エネ設備の導入及び熱損失対策等に係る経費に対して補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付実績 19件 12,498

II 中小企業振興費

1	知的財産戦略事業	16,562	15,327	<p>産学官の技術連携と知的財産活用により県内中小企業の産業競争力を強化するため、(公財)わかやま産業振興財団に設置するコーディネーター3名の活動費用を補助するとともに</p>
---	----------	--------	--------	--

2	先駆的産業技術研究開発支援事業	182,075	141,447	に、知的財産経営戦略セミナーを開催した。 県内事業者が保有する技術シーズを活用して、商品化に向けた技術を確立するための研究開発やサービス化に向けた実証実験に要する経費に対して補助を行った。 ・公募による申請件数 13件 ・採択事業件数 10件
3	わかやまスタートアップ創出事業	2,885	1,490	県内経済の活性化・担い手の裾野拡張のため、県内での創業者等を対象に、経営戦略・経営実務など様々な観点からハンズオン支援等を実施した。
4	和歌山I o T等導入促進プロジェクト事業	1,798	608	I o Tに関する知見に長けた支援チームを形成して、県内企業に派遣し、課題の見える化及び課題の解決策の提示を行った。
5	きのくにリカレント教育推進事業	2,000	1,734	大学等教育機関が実施するI o T・A I・ロボット等に関するリカレント教育プログラムの開発に対して補助を行った。

III 工業技術センター費

1	地域産業活性化促進事業	97,074	82,242	技術相談・指導、研究開発、受託試験、研修生受入、技術情報の提供等を実施した。また、地域産業の活性化と新規産業の創出を支援するための機器整備を進めるとともに、（公財）J K A補助事業を活用し、材料開発支援に有効な「万能材料試験機」を購入した。さらに、「F I B加工面解析装置」、「香気成分加熱脱着装置」及び「超低温フリーザー」を購入し、材料開発支援や消費者向け製品の高性能化への対応を強化した。 ・技術指導・相談件数 10,012件 ・受託試験件数 12,816件
2	コア技術確立事業	9,714	9,318	県内企業のニーズ調査や市場動向等により、今後5～10年先の県内企業の競争力の維持及び強化に必要となる技術（コア技術）を3テーマ設定し、平成29年度から3箇年の計画で研究開発を開始しており、令和元年度も引き続き研究開発を実施した。 ・テーマ1「微生物による未利用資源の活用技術の開発」 （これまでの成果：取得した特許について、実施許諾契約を締結） ・テーマ2「マイクロリアクターによる新規化学プロセスの構築」 （これまでの成果：新規な化学反応の開発に成功） ・テーマ3「未利用光の有効活用～波長変換材料の開発～」 （これまでの成果：新規な変換材料の開発で特許出願を実施）

企業立地課

I 企業立地対策費

1	企業誘致活動事業	16,276	13,358	関西圏、首都圏を中心に積極的な企業訪問を実施するとともに、企業立地連絡協議会を
---	----------	--------	--------	---

2	企業立地促進対策助成事業	3,524,444	3,471,894 〔翌年度繰越額〕 30,000
3	企業立地促進資金融資事業	5,540	5,539
4	企業誘致広報事業	6,949	6,354
5	あやの台北用地開発事業	67,245	52,124 〔翌年度繰越額〕 13,568
6	I C T和歌山推進事業	6,097	4,257

通じ、企業情報の収集、各種資料の作成を行った。

「企業立地促進対策要綱」に基づき、新規立地した誘致企業や増設した県内企業に対し優遇措置を行った。

県内へ工場を新設する企業の設備投資等資金融資の償還金及び企業立地促進資金貸付基金運用利子を積み立てた。

本県の企業立地環境、企業用地等をまとめた「企業立地ガイド」、「用地位置図」の企業誘致資料の配布や新聞への広告掲載など本県の企業立地環境の広報を行った。

ニーズの高い内陸型大規模用地確保を目的に南海電気鉄道（株）、橋本市及び県で共同開発するあやの台北用地の環境影響評価や造成工事等について、事業主体の橋本市に支援を行った。

I C T企業のさらなる誘致に向け、新たな誘致拠点整備を支援するとともに、県外 I C T企業の役員等の県内視察や開発合宿の実施を支援した。

観光振興課

I 物産観光幹旋費

1	観光センター運営事業	25,836	25,833
---	------------	--------	--------

首都圏・東海圏における観光物産情報発信及び観光客誘致活動の拠点として、「わかやま紀州館」及び「名古屋観光センター」の運営を行った。

II 観光費

1	観光客誘致対策事業	98,962	97,095
2	戦略的首都圏対策事業	23,000	18,500
3	わかやま「観光力」推進事業	160,593	149,218
4	世界遺産等推進事業	27,646	27,322
5	和歌山県世界遺産センター運営事業	9,911	8,421
6	体験観光魅力アップ事業	6,050	4,115

県観光連盟、市町村及び各観光関係団体と連携し、観光客の誘致を図るため、情報誌の作成配布、観光情報の提供及び観光統計調査を行った。

首都圏における世界遺産「高野山・熊野」等本県への誘客活動及び「わかやま紀州館」の機能強化を行った。

本県が有する多彩な観光資源を活用し、地域が一体となって魅力ある観光地づくりに取り組むとともに、戦略的な観光プロモーションを行った。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」についての情報発信及び世界遺産の保全・活用の推進を行った。

世界遺産の保全・活用及び情報発信の活動拠点である「和歌山県世界遺産センター」の運営を行った。

観光客の滞在時間延長、リピーター増加を図るため、体験プログラムの魅力発信や受入体制の充実を図った。

7	バスを利用した観光ルート形成事業	4,500	4,500	旅行者にとって便利なアクセスバスルートを形成し、世界遺産地域の周遊を促進するため、情報発信等を行った。
8	「水の国、わかやま。」キャンペーン事業	28,000	27,225	「水」をテーマに、「和歌山の魅力」を発信するため、首都圏においてシンポジウムを開催するとともに、「水」にまつわる体験事業者への補助や看板整備など受入環境の整備を行った。
9	熊野古道周遊拡大事業	9,521	9,390	熊野古道沿いの新たな魅力の創出と地域の方々がすすめる新たな魅力を収集し、WEBサイトでの情報発信に加え、大辺路ルートの受入体制の整備を行った。
10	わかやま歴史物語事業	34,900	34,532	歴史・文化をテーマに様々な地域資源を盛り込んだ「100の旅モデル」についてWEBサイト等による情報発信を行うとともにスタンプラリーを実施し、県内の周遊促進・滞在時間の延長を図った。
11	サイクリング王国わかやま事業	21,000	20,472	「和歌山」＝「サイクリングの最適地」のイメージを定着させるとともに、県内の周遊促進・滞在時間の延長を図るため、モバイルスタンプラリーや情報発信及びサイクリング環境の充実を行った。
12	医療観光推進事業	3,162	532	本県の医療と観光資源を組み合わせさせたモデル事業の実施・検証を行う医療観光協議会を設置し、人間ドックと組み合わせる観光素材やプロモーション内容の検討を行った。
13	世界遺産登録15周年記念特別周遊事業	27,300	25,063	世界遺産登録15周年を契機とし世界遺産「高野山・熊野」及び周辺観光地の魅力について発信し、本県への誘客促進・滞在時間の延長を図った。

観光交流課

I 観光費

1	国際観光推進事業	81,172	76,543	東アジア、東南アジア及び欧米豪など各市場ごとの嗜好と旅行熟度に応じた方法により、海外旅行エージェントやメディアの招請、海外でのプロモーション等を実施し、観光客の誘致に努めた。						
2	教育旅行誘致推進事業	17,886	12,670	国内外からの教育旅行の誘致拡大を図るためのプロモーションを実施するとともに、現地での下見支援など、受入態勢の充実を図った。						
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>来県校数</th> <th>国内</th> <th>海外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>135</td> <td>85</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>					来県校数	国内	海外	135	85	50
来県校数	国内	海外								
135	85	50								
3	外国人観光客受入環境整備事業	17,835	17,445	外国人観光客が快適・安心・安全に県内を周遊できる環境を整備するため、ガイドブックなどを整備・充実するとともに、和歌山県版通訳ガイドの育成を行った。						
4	観光施設整備補助事業	17,000	11,454	おもてなしの観点から、多言語案内表示整備など快適な観光空間の創造に資する観光施設の整備を実施する市町村へ補助を行った。						
5	F I T（外国人個人観光	33,024	25,027	F I T（外国人個人観光客）の誘客を促進するため、各市場ごとの成熟度に応じた手法						

	客) 誘客促進事業			
6	インバウンド受入サービス高度化事業	2,851	2,690	によるメディア露出を展開し、本県の知名度向上を図った。 外国人観光客が快適・安心・安全に県内を周遊できる環境を整備するため、観光関係事業者向けの多言語電話通訳・簡易翻訳サービスを実施した。
7	インバウンド受入環境高度化事業	13,000	12,420	外国人観光客の公共交通機関を利用したスムーズな移動の確保のため、分かりやすい案内表示の整備や公共交通を活用した観光ルートの情報発信を行った。
8	インバウンド観光戦略事業	19,515	18,447	外国人観光客の長期滞在型周遊観光を促進し、欧米豪の富裕層をターゲットとしたプロモーションの強化を行った。